



令和2年11月30日

日に日に空気が冷たく感じる今日この頃。あっという間に今年も最後の月となりました。子どもたちも春の姿を思い出すと、今では出来るが増え、とても成長したと感じています。保護者の皆さまには今年一年間、コロナウイルスの影響もあり、さまざまなご協力、ご理解をいただきまして、本当にありがとうございました。

12月は生活発表会、もちつき、クリスマス会と子ども達を楽しみにしている大きな行事が盛り沢山です。大人は何かと慌ただしい時期ですが、お子さんも保護者の皆さまも体調には気を付けて、笑顔で年末を過ごしましょう。

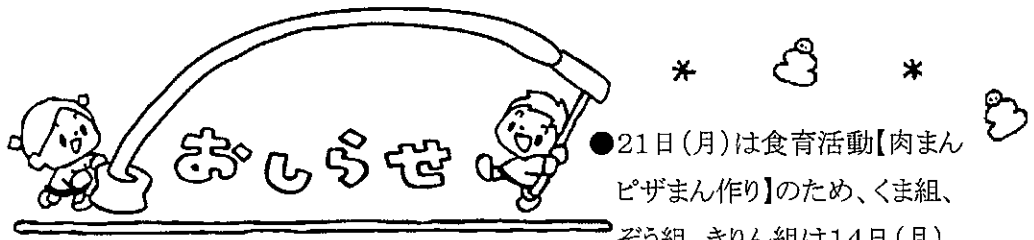
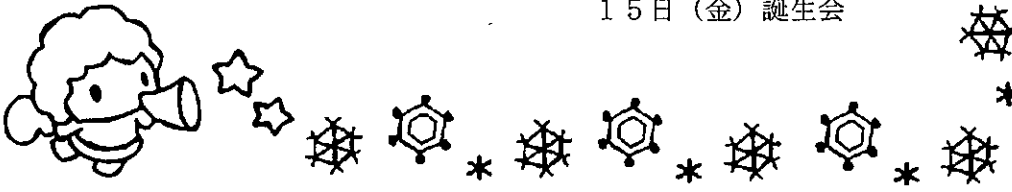


12月の行事予定

- 2日(水) 避難訓練
- 14日(月) ~ 18日(金) 発表会週間
- 21日(月) 肉まんピザまん作り
- 22日(火) クリスマス会
- 25日(金) もちつき

1月の行事予定

- 8日(金) カレー作り
- 14日(木) 避難訓練
- 15日(金) 誕生会



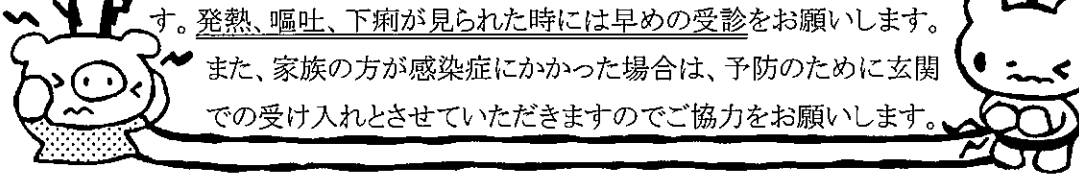
- 21日(月)は食育活動【肉まんピザまん作り】のため、くま組、ぞう組、きりん組は14日(月)までにエプロン・三角巾のご用意をお願いします。
- 25日(金)に【もちつき】があります。きりん組さんが園の代表でもちつきを行いますので、21日(月)の食育活動後、再度23日(水)までにきりん組さんは、エプロン・三角巾のご用意をお願いします。
- 年末年始のお休みに入る前に布団、パジャマ、着替え一式をお持ち帰りいただき、サイズや名前(記名が薄れていたり、兄弟のお名前そのままになっていたりします)を確認して年明けに持ってきて下さい。
- 新年に保育園よりお子さん宛に年賀状を出したいと思います。ご不幸があり年賀状をお断りしているご家庭もあると思いますが、お子さんへの年賀状なのでご了承下さい。
- 日が短くなり、夕方暗くなるのが早くなりました。送迎の際は、お子さんから手を離さず、気を付けて頂きますようお願いいたします。



コロナウイルスの感染者が再び増えてきています。コロナウイルスは分からないことが多いですが、加湿器などを使って60%を目安に湿度を上げたり、しっかり換気をすることで、空気中を漂うウイルスの量を減らし、感染のリスクを下げられるそうです。(目安は、大人数が集まる場合は、1時間に2回以上窓やドアを大きく開けたり、常に少しだけ開けたりする。)手が触れる所をアルコールで拭いたり、手洗い、うがいといった対策を併用し、予防に努めていきましょう。

例年、12月になるとインフルエンザや感染性胃腸炎も流行していきます。発熱、嘔吐、下痢が見られた時には早めの受診をお願いします。

また、家族の方が感染症にかかった場合は、予防のために玄関での受け入れとさせていただきますのでご協力をお願いします。





12月の 保育目標



○養護とは…子どもの生命の保持及び情緒の安定を図るために、保育士等が行う援助や関わり。

○教育とは…子どもが健やかに成長し、その活動がより豊かに展開されるための発達の援助。 <<保育所保育指針より>>



【ひよこ組】

- (養護) ・一人一人の体調に留意しながら、寒い時期を健康に過ごせるようにする。
・保育士との温かい関わりの中で、安心感を持って過ごせるようにする。
- (教育) ・冬の自然に触れながら興味や関心を広げ、保育士と一緒に探索活動や体を動かして遊ぶことを楽しむ。
・身近な音楽に親しみ、体で表現する楽しさを味わう。
- ☆一人一人の体調を把握し、十分な休息を行ったり、衣服の調節をしたりし、快適に過ごせるようにしたいと思います。保育士と、十分にスキンシップをはかる事で、気持ちが満たされ、安心して過ごせるようにしたいと思います。
- ・天気の良い日は、戸外で冬の自然に触れ、体を動かす喜びを感じられるようにします。一人一人の表現を温かく受け止め、表現する喜びや楽しさを味わえるようにしたいと思います。

【ぺんぎん組】

- (養護) ・気温の変化に留意し、体調管理を行いながら、健康に過ごせるようにする。
・安心できる環境の中で、自分の思いを表現できるようにする。
- (教育) ・保育士に手伝ってもらいながら、身の回りのことを自分で行おうとし、自分で出来た喜びを味わう。
・自分の気持ちを言葉や態度で伝え、友達や保育士とやり取りを楽しむ。
・冬の自然に触れて遊ぶことを楽しむ。
- ☆気候の変化に合わせて衣服の調節を行ないながら、健康的に過ごせるようにしていきたいと思います。又、温かい雰囲気の中で、一人一人の思いを丁寧に受け止め、安心して思いを表現出来るようにしていきたいと思います。・身の回りのことをやってみようとする姿を見守り、出来たときには大いに褒め満足感に繋がるようにしていきたいと思います。片言や動作で思いを伝える姿を見守り、必要に応じて保育士が仲立ちとなり代弁しながら、気持ちが伝わる喜びを味わえるようにしていきたいと思います。戸外遊びなど冬の自然に触れ、十分に楽しめるようにしていきたいと思います。

【うさぎ組】

- (養護) ・気温差や体調管理に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
・安心できる雰囲気の中で、自分の気持ちを表現できるようにする。
- (教育) ・意欲的に身の回りのことを自分でしようとし、出来た喜びを味わう。
・冬の自然物に触れながら、保育士や友達と十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ☆朝夕の気温差に合わせて衣服の調節を行ったり、鼻水が出ている際には鼻のかむよう十分促しながら、健康で快適に過ごせるようにします。一人一人の不安な気持ちや思いを温かく受け止め、スキンシップを多く回り、自分の気持ちを安心して表現できるようにします。また子ども同士のやり取りを側で温かく見守りながら、必要に応じて仲立ちとなり関わりを楽しめるようにしていきます。
- ・保育士の温かい見守りの中で、身の回りのことを自分でしようとし、その姿を褒め意欲や自信に繋げていきたいと思います。天気や体調を見て、積極的に戸外へ出て遊び、健康で丈夫な体を作るとともに、冬の自然に触れる機会を多く持ち、様々な発見や驚きに共感していきたいと思います。

【くま組】

- (養護) ・室内の衛生管理に留意し、一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。
- (教育) ・冬の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分でしようとする。
・保育士や友達と一緒に発表会の取り組みを行ない表現することを楽しむ。
- ☆朝夕の気温差が激しく、咳・鼻水の症状が多く見られる為体調の変化が見られた際には小まめに検温を行ったり、手洗いうがいの仕方を再確認し健康に過ごせるようにしていきたいと思います。又、天気の良い日には戸外で積極的に遊び寒さに負けない体力作りをしたいと思います。雪遊びが始まる時には準備の仕方や着替え方を丁寧に伝え自分で出来るようにしていきたいと思います。発表会の取り組みでは友達と一緒に歌ったり大きな声で台詞を言うことを喜んで行なっているので一人一人の頑張る姿を大いに褒め自信に繋げ、楽しんで表現できるようにしていきたいと思います。

【ぞう組】

- (養護) ・寒さや活動に応じて衛生や安全面に留意し、健康に過ごせるようにする。
- (教育) ・冬の訪れを感じ、冬の自然への興味や関心を深める。
・保育士や友達と共に体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ☆寒さや気温によって、室内を換気・衣服の調節を留意し、健康で快適に過ごせるようにします。健康観察を小まめに行ない、一人一人の体調を把握しながら、病気の早期発見と適切な対応を行なっていきます。
- ・保育士も一緒に自然物に触れたり、遊びに取り入れながら子供の発見や疑問に対して共感し、自然現象への興味や関心が深まるようにしていきます。また、保育士が率先して冬の自然事象について知らせながら、寒さを感じながらも戸外で遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。保育士や友達と共に様々な運動遊びをする中で、体を動かす気持ち良さや充実感を味わえるようにしていきます。

【きりん組】

- (養護) ・一人一人の子どもが周囲から主体として受け止められ主体として育ち、自分を肯定する気持ちが育まれていくようにする。
- (教育) ・友達と共に話し合いながらルールや約束を考え、集団遊びや活動を楽しむ。
・冬の自然事象や年末年始の風習に関心をもち、生活や遊びを取り入れて楽しむ。
- ☆一人一人の思いを大事にししながら、友達や保育士と一緒に過ごす中で、周りに認めてもらう喜びや温かさを感じ、自分を肯定しながら安心して過ごせるようにしていきます。鬼ごっこやドッチボール等、子ども同士で話し合っでルールを決め、約束を守って遊ぶ姿を認めながら、遊びを楽しめるようにしていきます。雪や霜等の冬ならではの自然に触れたり、年末年始の過ごし方について知らせ、関心を持って過ごせるようにしていきます。